



志布志市立原田小学校 学校だより

原田の風

令和7年度2月号  
令和8年2月27日 発行



ホーム  
ページ  
更新中

### 「雲の向こうはいつも青空」(若草物語より)

校長 伊藤 啓博

子供たちは今、3月5日(木)に行う予定のミニオリンピック(一校一運動〔1・2年:竹馬〕〔3~6年:一輪車〕、なわとび)に向けて、体育の時間だけでなく、朝も昼休みも一生懸命に取り組んでいます。挑戦し続けることでできるようになっていく姿には感動させられます。「先生、見てて!」できるようになった姿を誇らしげに披露してくれる姿、そして「すごーい!!」と声をかけたときの満面の笑み。それまでの努力があるからこそその笑顔。美しささえ感じさせてくれます。それは学習面にも表れます。毎年2年生が必ず通る苦行「かけ算九九」。5の段まではいい感じに進められ、6の段もなんとかクリアしたものの、そこに待ち構える難攻不落の「7の段」。なんとか攻め落とし、疲れ果てた後にやってくる「8の段」。くたくたになった後の最後の「9の段」。「あれ?そんなに難しくない…」それまでに頑張ってきたからこそ、最後の「9の段」が優しくさえ感じられます。全部の段を攻略した後は確かな自分の力とするために、繰り返しの日々が始まります。教室で先生の前で、友達の前で。家に帰ったらおうちの人の前で。学校では教室を飛び出し、旅にも出ます。図書室で図書の先生の前で。職員室で教頭先生の前で。校長室にも。ドキドキしながら、順番を待ちながらも友達が言ってるのを聞きながら自分も小声で繰り返し唱えます。どの学校でも毎年見られる光景かと思えます。すらすら言えるようになった時の誇らしい笑顔、チェックカードにシールをもらえたり、サインをもらったときの嬉しそうな笑顔。「今」を生活している証です。そしてそれは6年生になっても、中学生、高校生、大人になっても生きていきます。

『「今」を生きる』(名言例) …調べてみました。紹介させてください。

- 「人生とは今日一日のことである。」 【テール・カーネギー〔アメリカの実業家〕】
- 「未来や過去に束縛される生き方は自然じゃないさ。肝心なのは今なのさ。」 【さくらももこ〔漫画家:ちびまる子ちゃんより〕】
- 「日々是好日 ~どんな日も最高の日なり~ 」【禅語】
- 「うしろをふり向く必要はない。あなたの前にはいくらでも道はあるのだから。」【魯迅〔小説家〕】
- 「人間は何万年も、明日を生きるために今日を生きてきた。」 【手塚治虫〔漫画家〕】
- 「人生から返ってくるのは、いつかあなたが投げた球だ。」 【斎藤茂太〔精神科医・随筆家〕】
- 「平凡なことを毎日平凡な気持ちで実行することが、すなわち非凡なのである。」 【アンドレ・ジッド〔小説家〕】
- 「行動を伴わない想像力には、何の意味もない。」 【チャーリー・チャップリン〔俳優〕】
- 「今を全力で楽しくするだけ。人生は今の連続だから。」 【みやぞん〔お笑い芸人〕】
- 「10000回ダメでヘトヘトになっても、10001回目は何か変わるかもしれない。」 【DREAMS COME TRUE〔バンド〕】

原田っ子とともに「今」をしっかり生きていきます。雲の向こうの青空を目指して。

- 「雲の向こうはいつも青空」(若草物語より) 【ルイーザ・メイ・オルコット〔小説家〕】

### 入学するのをまってるね!

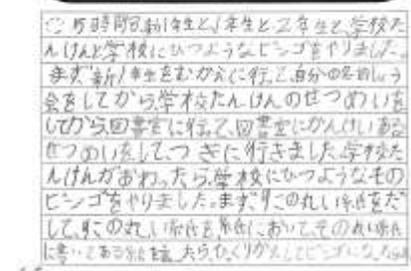
2月5日木曜日、4月に入学する新1年生が、お家の人と一緒に原田小へ来てくれました。そう、この日は新入学児童体験入学と入学説明会の日です。1・2年生は、生活科の時間にこの日のために準備をしていました。「今日は新1年生のこと、よろしくね!」と昼休みに2年生教室に向かうと、「OK!」と頼もしい声と共に、「黒板にこれ書いたの!」と詳細を話してくれました。

新1年生5人は、少し緊張した面持ちでしたが、受付でしっかり返事をしてくれました。保護者へ説明する間、1・2年生が呼びに来て2年生教室へ向かいました。

初めに自己紹介。その後、「がっこうたんけん」へ。5つの場所の説明を最後まで聞いたら、シールをプレゼントしました。次は、「がっこうビンゴ」。学校で必要な文具類など9つそろえることができれば、アサガオの種をプレゼントしました。最後は、「たからさがし」。メッセージ付きの封筒を見つめます。見つけることができれば、手作りメダルをプレゼントしました。

1・2年生は、とても張り切って説明をしたり、共に活動をしたりしていました。入学を心待ちにしている姿が伝わってきました。

入学するまで、不安もたくさんあると思いますが、小学校には優しいお兄さん、お姉さん、先生方が分からないことはいつでも教えてくれますので、安心して入学してください。皆さんの入学を心待ちにしています。



### 力強い和太鼓の響き

2月14日土曜日、2回目の和太鼓体験教室がありました。今回も、原田和太鼓童・翔の下原さん、湯淺さんたち4名の方々が来ていただきました。グループに分かれての曲の練習は、1学期よりレベルアップ。3パートに分かれて練習。グループ担当の先生たちからリズムを教わりながら練習して披露しました。前回よりも集中して練習していた子どもたち。楽譜を見ながら一生懸命叩きます。最後披露したときは、力強い響きが体育館中に響き渡ったのでした。翔のみなさん、準備から細かい指導まで本当にいつもありがとうございます。学校運営協議会の北野さん、参観ありがとうございました。全員が出席してできた、今年度最後の土曜授業の学習でした。



## 進級までにもっとよりよい学校にしよう！！

2月13日金曜日、第2回児童総会を行いました。今回は、1学期の児童総会で決まったことの反省・委員会の反省をすることとして行いました。司会は、総務体育委員会の6年生。3・4・5年生が黒板担当です。委員会活動の時間に、この日のために準備をしてきました。

まず最初に、各委員会の活動反省です。活動報告と、全校児童がよりよく過ごすことができるためのお願いを委員長が発表しました。3月からは2年生が入り、新メンバーでの活動が始まる委員会活動。6年生は、卒業までの間、下級生をしっかりとフォローしてもらいたいです。

次に、1学期の第1回児童総会で決まったことの反省と、進級に向けたワンアクションを話し合いました。議題と決まったことは以下の通りです。

【議題1】ろうか・階段を安全・安心に歩けるようにするには、どうすればよいか。



- 高学年がお手本となり、みんなが時間を見て行動する。
- 階段で二段飛ばしをしない。

【議題2】いじめをおこさないための原田小のルールを作ろう。



- 相手の気持ちを考えて、自分が言われて嫌なことはしない。
- 相手の気持ちを考えて、ふわふわ言葉を使う。

2月になり、落ち着きがない学年があります。もうすぐ今の学年が終わるからでしょうか。落ち着きがないと、ケガの元です。今回決まったことを全員でしっかり守り、卒業式・修了式を迎えたいものです。

ちなみに今回の児童総会、高学年の児童は話を聞く態度が素晴らしかったです。1回1回発表者の方に体の向きを変えていました。そして、1年生。1学期の第1回児童総会では、ただ座って聞いていただけなのに、今回は全員が手を挙げ、何度も発表することができました。全校児童の前で手を挙げる・意見を言うことは緊張するとは思いますが、堂々と意見を述べる姿はとても立派でした。意見を述べるのが難しかった子たちも、学級で一人ひとりがこの児童総会のために自分の考えをまとめていたのは、学校全体のことを考えているからだと言えるでしょう。これからも、よりよい原田小学校にしていきたいですね。



### 3月の行事予定

3月5日(木)	ミニオリンピック PTA 総会 専門部会 学級 PTA
6日(金)	6年生を送る会 お別れ遠足
9日(月)~13日(金)	学期末まとめウィーク
13日(金)	がんがらちゃん

15日(日)	子ほめの日
18日(水)	卒業式予行
24日(火)	第130回卒業式
25日(木)	修了式 辞任式

### 令和7年度「志の心」意識調査総括票

原田小学校児童		回答数		43		人		
肯定的意見 96(小数第1位まで)								
	関心	向学心	公德心	感謝の心	敬愛の心	郷土愛	友情	生命尊重
令和5年度	90.0%	97.5%	97.5%	97.5%	95.0%	97.5%	100.0%	100.0%
令和6年度	89.6%	97.9%	100.0%	97.9%	100.0%	93.8%	100.0%	97.9%
令和7年度	81.4%	88.4%	97.7%	97.7%	90.7%	100.0%	100.0%	100.0%

原田小学校保護者		回答数		35		人		
肯定的意見 96(小数第1位まで)								
	関心	向学心	公德心	感謝の心	敬愛の心	郷土愛	友情	生命尊重
令和5年度	22.2%	100.0%	100.0%	100.0%	77.8%	44.4%	100.0%	100.0%
令和6年度	33.3%	66.7%	100.0%	83.3%	58.3%	70.8%	95.8%	100.0%
令和7年度	42.9%	80.0%	100.0%	82.9%	60.0%	65.7%	97.1%	77.1%

2学期に保護者の皆さんと子どもたちにとって「志の心」のアンケート結果です。

児童の結果を見ると、友情の項目は3年連続 100%であり、友達を大切にしていることがわかります。また、郷土愛、生命尊重の項目は 100%であり、前年度を上回っています。一方、道徳への関心、向学心、敬愛の心の項目が昨年度より低く、特に向学心、敬愛の心に関しては、市と比較しても低いことがわかりました。

保護者の結果を見ると、公德心の項目に関しては、3年連続 100%であることがわかります。一方、道徳科への関心が、ずっと低い傾向であることもわかりました。そこで、道徳科の学習に関心をもってもらえるよう、一斉道徳授業参観などを実施し、保護者の方々の道徳科への関心と高めていきたいと考えております。子供たちの「志の心」の向上を目指すためにも、ご協力よろしくお願いします。

令和7年度志布志市広報紙コンクール  
小学校の部で原田小の広報紙『はらだ』  
が最優秀賞に輝きました。また、第47回  
全国小・中学校 PTA 広報紙コンクール  
で、奨励賞に輝きました。文化教養部の皆  
様、おめでとうございます!皆さんの編集  
作業のおかげです。

